



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月27日

上場会社名 アサガミ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9311 URL <https://www.asagami.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村健一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 秋山卓也 (TEL) 03-6880-2200
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	32,470	△0.3	1,633	△17.9	1,780	△17.1	1,015	△22.3
2022年3月期第3四半期	32,553	5.3	1,989	139.1	2,148	89.4	1,306	125.9

(注) 包括利益2023年3月期第3四半期 1,073百万円(△18.3%) 2022年3月期第3四半期 1,312百万円(92.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	717.53	—
2022年3月期第3四半期	923.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	55,012	19,067	34.4
2022年3月期	46,664	18,164	38.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 18,940百万円 2022年3月期 18,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	120.00	120.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、2023年3月期について、9月30日を基準日とする配当は無配、3月31日を基準日とする配当については未定としております。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,236	△3.1	1,332	△32.8	1,382	△36.0	832	△34.2	588.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	1,418,000株	2022年3月期	1,418,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	3,249株	2022年3月期	3,192株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	1,414,787株	2022年3月期3Q	1,414,808株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復に向けた経済活動が再開されましたが、感染者数の増加や物価の上昇、為替の変動により、依然として先行きは不透明な状況となっております。

物流業界では、燃料価格の高止まりによるコスト圧迫やドライバー不足の長期化により、厳しい経営環境が続いております。不動産業界では、首都圏の大型物流施設の空室率は上昇し、オフィスの空室率は高い水準で横ばいとなっております。印刷業界の婚礼分野では、新型コロナウイルス感染症の影響による婚礼招待人数の減少が継続しており、年賀分野でも、年賀葉書の発行枚数の減少が継続しております。新聞分野についても、発行部数の減少が継続する等、依然として厳しい状況が続いております。

このような経営環境に対応すべく、当社グループは、原点である経営理念の「顧客に対する最高のサービス」、「適正利潤の追求」、「真に働きがいのある会社」に立ち返り、取り組みを行ってまいりました。

これらの結果、物流事業においては国際情勢の影響から航空運賃の高騰による増収があった一方、鉄スクラップ等の輸出入取扱量および自動車生産減少等の影響による鋼材関連輸送量、並びに、スポット案件が減少しました。また、印刷事業においては婚礼印刷の受注件数が回復傾向を示した一方、年賀印刷の受注件数はかねてからの市場縮小の影響を受け減少しており、新聞印刷の発行部数やその他印刷物の受託数の減少等もあり、当第3四半期連結累計期間における売上高は32,470百万円（前年同四半期比0.3%減）、修繕費の増加および燃油価格の高騰に伴うコストの増加や営業展開に係る諸活動の自粛緩和に伴う販売費及び一般管理費の増加等が起因し営業利益は1,633百万円（前年同四半期比17.9%減）、経常利益は1,780百万円（前年同四半期比17.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,015百万円（前年同四半期比22.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末に比べ8,347百万円増加し、55,012百万円となりました。これは主に、年賀印刷事業において受注が集中する季節的変動等が起因し現金及び預金が2,346百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が4,735百万円、商品及び製品が736百万円、原材料及び貯蔵品が112百万円、流動資産のその他に含まれる立替金が1,151百万円増加した一方、電子記録債権が151百万円、土地の売却や減価償却等により有形固定資産が536百万円、繰延税金資産が135百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ7,444百万円増加し、35,945百万円となりました。これは主に、年賀印刷事業において受注が集中する季節的変動等が起因し支払手形及び買掛金が1,156百万円、短期借入金が5,940百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が648百万円、営業外電子記録債務が134百万円、未払費用が176百万円、前受金が609百万円増加した一方、未払法人税等が309百万円、賞与引当金が274百万円、長期借入金が622百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ903百万円増加し、19,067百万円となり、自己資本比率は34.4%となりました。これは主に、利益剰余金が845百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想について、現時点においては、2022年5月13日発表の予想数値に変更ありません。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大による当社グループに与える影響額を見積ることは依然として困難な状況にあります。

今後、連結業績予想の修正が必要と判断された場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,698,171	9,045,169
受取手形、売掛金及び契約資産	4,645,953	9,381,423
電子記録債権	1,180,582	1,028,818
商品及び製品	52,130	788,859
仕掛品	5,014	—
原材料及び貯蔵品	870,123	982,699
その他	806,144	2,062,455
貸倒引当金	△12,509	△12,218
流動資産合計	14,245,611	23,277,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,982,048	5,587,061
機械装置及び運搬具（純額）	1,548,480	1,467,701
土地	17,135,617	16,846,237
その他（純額）	662,256	891,142
有形固定資産合計	25,328,402	24,792,143
無形固定資産		
借地権	1,113,556	1,113,556
その他	626,776	567,785
無形固定資産合計	1,740,333	1,681,341
投資その他の資産		
投資有価証券	1,866,174	1,913,348
長期貸付金	558,526	521,496
繰延税金資産	992,635	857,361
退職給付に係る資産	80,426	76,609
その他	1,868,308	1,908,038
貸倒引当金	△15,445	△14,612
投資その他の資産合計	5,350,625	5,262,240
固定資産合計	32,419,360	31,735,726
資産合計	46,664,971	55,012,933

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,083,377	4,239,690
電子記録債務	762,951	702,130
短期借入金	5,268,277	11,208,652
未払法人税等	494,608	184,834
賞与引当金	396,549	122,519
その他	2,071,095	3,624,161
流動負債合計	12,076,859	20,081,988
固定負債		
長期借入金	10,014,886	9,392,274
繰延税金負債	17,483	23,253
再評価に係る繰延税金負債	2,542,865	2,542,865
役員退職慰労引当金	1,385,887	1,407,574
退職給付に係る負債	1,461,823	1,510,364
長期預り金	799,369	802,003
その他	201,245	184,901
固定負債合計	16,423,560	15,863,237
負債合計	28,500,420	35,945,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,189,000	2,189,000
資本剰余金	32,425	32,425
利益剰余金	9,824,105	10,669,477
自己株式	△11,930	△12,170
株主資本合計	12,033,600	12,878,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	399,641	463,804
土地再評価差額金	5,573,222	5,573,222
退職給付に係る調整累計額	33,057	24,828
その他の包括利益累計額合計	6,005,922	6,061,855
非支配株主持分	125,028	127,119
純資産合計	18,164,551	19,067,707
負債純資産合計	46,664,971	55,012,933

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	32,553,960	32,470,375
売上原価	25,483,881	25,587,136
売上総利益	7,070,078	6,883,238
販売費及び一般管理費		
役員報酬	347,100	345,925
給料手当及び賞与	1,474,514	1,475,924
賞与引当金繰入額	26,700	40,859
退職給付費用	40,940	43,032
役員退職慰労引当金繰入額	46,945	52,936
その他	3,143,890	3,291,135
販売費及び一般管理費合計	5,080,091	5,249,814
営業利益	1,989,987	1,633,424
営業外収益		
受取利息	13,366	12,336
受取配当金	67,430	67,331
貸倒引当金戻入額	7,052	433
受取賞品	40,243	43,342
その他	127,354	104,600
営業外収益合計	255,447	228,045
営業外費用		
支払利息	88,637	75,678
その他	8,736	5,769
営業外費用合計	97,374	81,448
経常利益	2,148,061	1,780,021
特別利益		
固定資産売却益	12,505	21,996
投資有価証券売却益	—	110,253
違約金収入	—	23,476
特別利益合計	12,505	155,725
特別損失		
固定資産売却損	9,201	234,138
固定資産除却損	3,280	21,041
投資有価証券売却損	666	—
投資有価証券評価損	—	2,304
原状回復費用	—	12,358
賃貸借契約解約損	—	9,000
特別損失合計	13,148	278,844
税金等調整前四半期純利益	2,147,417	1,656,903
法人税、住民税及び事業税	707,663	519,673
法人税等調整額	136,049	119,989
法人税等合計	843,712	639,663
四半期純利益	1,303,704	1,017,240
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,367	2,090
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,306,072	1,015,149

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,303,704	1,017,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,263	64,162
退職給付に係る調整額	△8,124	△8,229
その他の包括利益合計	9,139	55,932
四半期包括利益	1,312,844	1,073,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,315,211	1,071,082
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,367	2,090

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。